

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Allright仲町台教室		
○保護者評価実施期間	7年 2月 4日		7年 2月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	7年 3月 1日		7年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	7年 3月 15日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	●1人1人の特性や性格、人間性を理解した上での丁寧な支援。 ※また公表しているプログラムと実際に行っている活動内容との一貫性	●特定のスタッフだけの分析や意見に捉われず、正社員からパートまで全スタッフによる意見交換や打ち合わせを行う。(多方面からの分析と最新の児童状況を把握したうえでの支援の実施)	●これまで行ってきて、良かったことは継続していく。 ●児童の成長に合わせてアプローチも臨機応変に対応していけるよう余計な固定概念は払拭していく。
2	●保護者との関係づくり	●保護者向けの活動、イベントの実施 ・スタバを飲みながらのリラックスした空間での保護者会 ・保護者向けキックボクシング教室等	●保護者の気持ちや心の安定は、何よりも子どもの生活の安定にもつながるメリットと考え、今後も様々な活動の計画と実施を行う。
3	●子どもたちが安心して通所してくれている	●1人1人と向き合うことを大切に考え、言葉や行動ひとつひとつに責任をもつこと。	●これでいいという自惚れや慢心は決してせず、常に謙虚かつ自覚と責任をもった支援を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	●スペース	●児童発達支援の児童のみでのスタートだったため個室等の充実度はあるが、小学生が多くなった今メインフロアの広さが少し狭く感じるようになってきた。	●同区内に高学年やスペースが広い方が望ましいと考えられる児童向けの教室をオープン。しかしすでに問合せの件数などから定員に達することが予想されるため、今後も引き続きタイミングを図りながら事業展開も継続していく。
2	●保護者向けの活動の頻度	●強みでもある一方で、保護者会についてはなかなか多くの頻度で開催できていない。実施内容を細かくしようとしてしまう分、準備などに時間がかかり開催が難しくなっている。	●内容のボリュームを抑え、意見交換や交流会のような開催の仕方も検討していく。1回開催するごとに内容を多くしてしまうとどうしても開催が難しくなるため。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Allright仲町台	2024年度		公表日	7年 3月 15日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	●		限られたスペースになりますが、間切りを使用したりして、その日の利用状況によって臨機応変に対応しています。	今後も教室展開を行い学年や成長によって通所できるようにしていく。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	●			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	●			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	●			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	●			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	●			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	●			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	●			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	●			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	●			
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	●			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	●			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	●			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	●			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	●			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	●			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	●			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	●			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	●			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	●			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	●			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	●			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	●			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	●			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	●			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	●			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	●			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	●			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	●			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	●			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	●			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		●		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	●			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	●			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	●			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	●			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	●			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	●			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	●			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	●		保護者会以外に、保護者向けのキックボクシングトレーニングを実施するなどして関係性構築を行いました。	頻度が少ないため、交流会やレクリエーションのような形で気軽に参加できそうなイベントも実施していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	●			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	●			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	●			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	●			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	●			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	●			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	●			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	●			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	●			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	●			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	●			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	●			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	●			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	●				

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2025年3月17日

事業所名: 放課後等デイサービス All right 仲町台教室

対象人数(保護者)21人 回答者数 19人 回収 90.5%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	8	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体も大きいから、利用される人が沢山いると大変と話しています。外遊びは大好きで楽しみにしています。</li> <li>・人数に対しては少し狭いように感じる。</li> <li>・新教室で改善は可能と感じる。</li> <li>・これから教室が増えて分散していくので解決するかと思います。</li> <li>・現在人数が沢山いるみたいなので…。</li> </ul>	成長期のお子さまも多くご利用人数の多い日は密度が高くなりますが、活動スペースを分けて人数を分散したり、屋外の広場を活用し移動して活動を行うなど、適宜工夫して運営を行っております。新教室開所に伴い、また新たな課題も出てくるかと思いますがお子様に合った環境の提供に努めます。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の送迎中に待機のスタッフが居ないみたいなのでギリギリかと。</li> <li>・日々何名かわからないため。</li> <li>・安全第一に考えてくださっているので安心して通所させることができます。</li> <li>・どのぐらいが適切なのかわかりませんが、送迎に関しては2人に対応されているので十分な人数だと思います。</li> </ul>	ご利用人数10名までは基準配置2名、11名以上の日は基準配置3名の児童指導員の配置を徹底して行っております。実際には手厚く支援を行いたい為、日々5～6名の職員配置をおこなっております。送迎時には他業務などで送迎職員以外は教室を不在にすることもありますが、固定電話を転送にし緊急事態には必ず対応できるようにしております。送迎に関しては必ず運転と添乗の2名体制で行い、お子さまの安全確保を徹底するように取り組んでおります。
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・バリアフリーではないが、対象とする児童はいないので問題ない。</li> <li>・一人一人のロッカーが準備されていて、支援中も絵カードや写真カードを準備してくださっています!!☑</li> </ul>	玄関前に階段がありますが、昇降する際は職員が必ず付き添い見守りを行っております。室内はバリアフリーとなっており、勉強室、静養室、個別課題室等も完備しております。お子さまの特性に合わせ、可視化、構造化等必要な支援を取り入れております。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示物が最低限で視覚からの刺激がすくなくて良いです。</li> </ul>	毎日終了後に清掃、消毒を徹底して行っております。季節に合わせたお子さま方の製作物を掲示することもあります。季節感を学ぶ環境作りの一環として取り組ませて頂いております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりひとりに合わせて工夫していただき、声かけもあたたかくしていただいで助かります。</li> <li>・カリキュラムがしっかりと組まれている。</li> </ul>	お子さまの小さなサインも見逃さないように職員同士で連携を適宜取り、支援しております。お子さまのコンディションを考慮しながら、無理なく楽しく、時には自立を考えて厳しく、療育支援の5領域を網羅した活動を行っております。
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19				保護者様のご協力のもと、日々の支援が出来ております。ありがとうございます。
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	18	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時特性やこだわりなどを伝えているが伝達されていないようである。</li> </ul>	保護者様からのお子さまについての日々の伝達は有難く、参考にさせて頂いております。職員にも都度、朝礼や昼礼で共有しております。ご家庭で保護者さまとお子さまとの関係性があってこそ、Allrightでもお子様と職員との関係性を構築していきたいと考えております。ご家庭とは違う場所でのお子さまの様子もあり、そこでの頑張りを支えていきたいと職員一同思っております。
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1			個別支援計画書作成にあたっては、保護者さまとのモニタリング、アセスメント、職員間でのサービス提供会議を経てお子様に最も必要となる課題を設定しております。
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19				
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	3			療育支援の5領域を踏まえ、季節に応じた活動や運動、製作、ルール、SSTなど目的をもち、且つお子さまが楽しめる活動を提供できるよう職員でアイデアを出し合い協力しております。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	10	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週4日は学童クラブに通っている。</li> <li>・機会はない。だが、今の状態では必要性を感じない。</li> <li>・他の施設や地域との交流は耳にしたことがないでさひ</li> <li>・そのような活動、機会があるかわからない</li> </ul>	開所して2年目となり、対外的な交流も取り入れて参りたいと思っております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19				
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19				
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	4	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ入所してから期間が短いので、そういった機会がない。</li> <li>・相談にも乗って貰えるしありがたいです。また研修会などあったら教えて貰いたいです。</li> <li>・もっと多いと嬉しい。</li> </ul>	開所して2年目となり、今後はご家族がお越しいただけるような研修やイベント等も企画してまいります。進学における移行支援にも取り組んでまいります。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	17	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰宅の送迎の際にはしっかりとフィードバックしてくれる。</li> </ul>	サービス提供記録やチャット機能を活用し、保護さまとの連携と共有には取り組ませて頂いております。お子さまに普段と違う様子が見られた際には、お電話にてご連絡、伝達等させて頂いており、保護者さまからも状況を伺うことが出来大変有難いです。
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ登所回数が少ないのでこれからお世話になると思います。</li> <li>・相談しやすい。</li> </ul>	個別支援計画作成以外にも、ご要望があれば都度面談の場を設けるようにいたしますのでいつでもお申し付けください。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	1			お子さまの未来の姿を想像しながら、出来ることは伸ばせるように、苦手なことは挑戦できるように、職員一同支援しております。
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	9	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人っ子なので、兄弟向けのイベントは重視していません。</li> <li>・致し方ないと思う。もちろんあれば嬉しい。</li> </ul>	保護者様同士の交流の場を設けたいと思い、キックミットトレーニングを開催させていただきました。今後も保護者会、保護者様向けセミナーや勉強会など計画してまいります。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	3			ご相談事、申し入れなどございましたら、いつでもお申し付けください。電話や面談等対応させて頂いております。
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19				
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17	1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>インスタ楽しみにしています！</li> <li>リタリコも頻繁に閲覧しています。</li> </ul>	活動予定に関しましてはHUGにて月間カレンダーと毎日の記録においてご確認いただけるようにしております。また、ホームページにて支援プログラムの公表、自己評価の結果を公開しております。Instagramやブログ等も都度発信しておりますのでご覧いただけるように改めて周知させていただきます。
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	1			事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定しております。 避難訓練は2～3ヶ月毎に全員のお子さまが参加できるようプログラムに組み込んでおります。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19				
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	18	1			
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	18	1		・無事故なのでまだわかりません。 ・発熱した際に経過観察を渡して頂けたので 病院を受診した際に助かりました。	支援時間内、送迎中に怪我や発熱が発生した際には、画像で残すと共に速やかに対応し、保護者様に迅速なご連絡を行っております。 事故は開所してから起きておりませんが、もし発生した時の為に連絡体制は毎月確認しておりますので速やかに対応してまいります。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	19				
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	16	3		・いつも、はやく行きたいなと言いながら楽しみにしています。	ありがとうございます! お子さまが楽しいと思えるだけでなく、お子さまから信頼できる職員になれるよう尽力いたします。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	18	1			お子様にとっての最善の利益のために何をすればよいのかを常に考え、職員の特技を生かしつつ質の高い療育を提供できるように日々精進いたします。



保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：2025年3月17日

事業所名：児童発達支援 All right 仲町台教室

対象人数(保護者)3人 回答者数 2人 回収 66.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	2				
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	2				
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。		2			玄関前に階段がありますが、昇降する際は職員が必ず付き添い見守りを行っております。室内はバリアフリーとなっており、静養室、個別課題室等も完備しております。お子さまの特性に合わせ、注目しやすいように可視化、構造化等必要な支援を取り入れております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	2				
適切な 支援の 提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2				
	⑥	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	2				
	⑦	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	2				
	⑧	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2				
	⑨	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2				
	⑩	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2				
	⑪	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。		2			まずはAllrightでの活動に安定して慣れて頂くことを優先いたしました。開所して2年目となり、今後対外的な交流も取り入れて参りたいと思っております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2				
	⑬ 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2				
	⑭ 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	1			開所して2年目となり、今後はご家族がお越しいただけるような研修やイベント等も企画してまいります。就学に向けての情報提供や相談も行っておりますのでお気軽にお知らせください。
	⑮ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	2				
	⑯ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	1			個別支援計画作成以外にも、ご要望があれば都度面談の場を設けておりますのでいつでもお申し付けください。
	⑰ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2				
	⑱ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。			2		今年度は安定した児童発達支援の運営を行うことを優先いたしました。今後は保護者会などの保護者様の交流の機会を設ける等取り組んでまいります。
	⑲ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2				
	⑳ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	2				
	㉑ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2				
㉒ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	2					
非常時等の対応	㉓ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2				
	㉔ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2				
	㉕ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	2				
	㉖ 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	2				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	2				
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	2				
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	2				